

# 不安の時代

東京大学  
朝日講座  
知の調和—  
世界をみつめる  
未来を創る

2020年度講義

20世紀後半と比べて現代の日本では、将来の就職、結婚、老後がどうなるかが不透明になっており、自分の将来像を描きにくくなっている。国家が経済的、政治的に衰退に向かっているという予測を耳にする機会も増え、社会や国家の将来に対する不安もかつてないほど高まっている。一方、グローバル化と社会の複雑化に伴い、国外の様々な集団ももちろんのこと、同じ社会や共同体に属している他の人々の考え方や行動の意味も把握しにくくなっている。そのためか、特定の集団を、自分たちを脅かす悪しき「他者」と見なすことで、本来は複雑であるはずの不安の背景や原因を単純化し、恐怖や敵意といった感情を煽ることで、自分たちの集団を結束させようとする現象もしばしば見受けられる。このような現象は日本に限った話ではなく、欧米においても外国人や異教徒を排斥しようとする動きや右傾化が起きている。

このような趨勢が明るい未来につながるとは考えにくい。そこで本講座においては、宗教学、歴史学、社会学といった様々な切り口から、個人や社会に不安が生じる背景やメカニズム、不安と「他者」の関わりなどについて考察する。不安に対峙するのにまず必要なことは、安易でシンプルな解決法に飛びつくのではなく、困難で複雑な状況への理解を深めることだからである。不安からの脱却は理解の延長上にある。一連の講義を通じて履修者には、情動に流されることなく現実を見据える視座を育み、不安の時代を生き抜くためのヒントを手に入れてもらいたい。

2020年 午後4時50分  
水曜 5限 ~ 6時35分

9/30 ~ 12/23

文学部 一番大教室  
(本郷キャンパス法文2号館2F)

対象：全学部後期課程  
(大学院生も可。振替可能な範囲で単位も可)  
時間割コード：04207001  
・第1回はガイダンスを行いますので履修希望者は必ず出席してください。  
・第12回は、午後4時50分~8時10分の拡大回とし、講師お二人を迎えます。  
(※6時35分以降の参加は任意)  
コーディネーター：菊地達也(人文社会学系研究科 イスラム学)  
勝田俊輔(人文社会学系研究科 西洋史学)

第1回 9月30日 菊地 達也 人文社会学系研究科 イスラム学

中東イスラム圏における不安とメシアニズム／差別

第2回 10月7日 納富 信留 人文社会学系研究科 哲学

西洋古代が抱えた不安

第3回 10月14日 安藤 宏 人文社会学系研究科 日本文学

日本近代文学における「不安」

第4回 10月21日 渡辺 慶一郎 相談支援研究開発センター、精神保健支援室／コミュニケーション・サポートルーム 臨床精神医学

精神科医からみる不安

第5回 10月28日 井口 高志 人文社会学系研究科 社会学

病いという不安と生きる：認知症をめぐる人びとの実践から

第6回 11月4日 堀江 宗正 人文社会学系研究科 死生学

日本人は寛容か—不安から不寛容へ

第7回 11月11日 清水 晶子 総合文化研究科 フェミニズム／クリア理論

望まない他者との居心地の悪い共生

第8回 11月25日 伊達 聖伸 総合文化研究科 宗教学

フランス語圏の反イスラム問題

第9回 12月2日 石田 勇治 総合文化研究科 ドイツ近現代史

緊急事態条項とナチ独裁—民主憲法はなぜ死文化したか—

第10回 12月9日 佐藤 安信 総合文化研究科 人間の安全保障(平和構築、紛争処理、法と開発)

難民から学ぶ「人間の安全保障」：新型コロナが問いかけるグローバルガバナンスへの展望

第11回 12月16日 福士 謙介 未来ビジョン研究センター 環境工学 サステナビリティ学

環境に関する科学の不確実性と不安

第12回 12月23日 佐倉 統 情報学理 科学技術社会論

AIを中心とする科学技術に対する不安

田中 郁也 朝日新聞社 総合プロデュース本部コンテンツ事業部主査

AI・デジタル技術がもたらす希望と不安

# 不安の時代

豪華な講師陣による多彩な講義が特徴です

後期課程に入ると専門外の領域の知識に触れる機会が失われがちです。

朝日講座では東大内外の多彩な講師陣が毎回さまざまな角度からひとつのテーマを論じます。

専門の異なる学生同士の議論が醍醐味です

朝日講座では毎回、講義を聴いた後にひとつのテーマをグループで議論し、その結果をもちよって講師と議論します。

グループワークはその回の担当者とTAがリードします。専門の異なる学生同士の議論も本講座の醍醐味です。

あなたの受講をお待ちしています

朝日講座「知の調和」は、朝日新聞社からの寄付により開講された学部横断型の講座です。  
東大全学部の三・四年生と大学院生を対象に、多彩な講師陣が学生とともにひとつのテーマにアプローチしています。今年度は「不安の時代」がテーマです。

受講生のみなさんへ



## 一般の方へ

朝日講座「知の調和」では、東京大学の知を広く発信するために、授業の一般公開を進めています。今年度はすべての回について、一般の方に聴講いただけます。事前申し込み等は不要です。

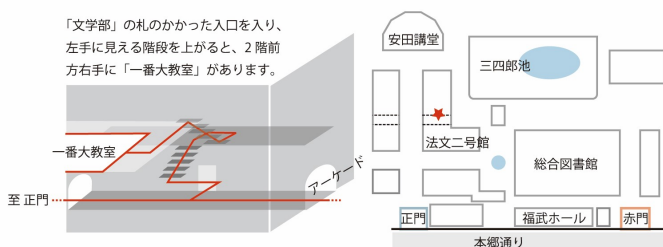
ご注意いただきたいこと

事前申し込み等不要、無料で聴講いただけますが、座席の数に限りがあります。

本講座は履修者を対象とする正規授業のため、着席および質疑応答は履修者を優先することをご理解ください。

本講座は、後日映像として配信される部分を含みますので、肖像権につきましてあらかじめご了承ください。

「文学部」の札のかかった入口を入り、左手に見える階段を上がると、2階前方右手に「一番大教室」があります。



〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学 本郷キャンパス

■詳細・問い合わせ

・UTASのシラバスと講座ウェブサイト

<https://www.u-tokyo-asahikouza.jp/> をご覧ください。

・問い合わせは9月30日のガイダンス時に受け付けます。

